

まつやま 子規亭 □ 通信

～ 冬号 ～

浪曲を聴いてみませんか？

浪曲とは、独特の節と語りを三味線とともに進める語り芸で、もとは「浪花節」とも呼ばれていました。厳しい声の修業を必要とするもので、浪曲界から歌謡界に進出して大看板となった歌手に、三波春夫さん、村田英雄さんといった方々がいます。

三味線ではなく、歌謡曲のバンド演奏とともに節（歌）の部分を中心に、演歌の要素を取り込んだものを歌謡浪曲といい、三波春夫さんの「俵屋玄蕃」などは多くの方々に親しまれました。北島三郎さんや、森進一さんなども、歌謡浪曲の影響を受けているといわれています。

女性で浪曲界から歌謡界に進出し、「岸壁の母」という超ヒット曲を出されたのが二葉百合子さんです。二葉さんのお弟子さんには石川さゆりさんや坂本冬美さん、原田悠里さんや藤あや子さんなど、現在の演歌界で大活躍されている方が大勢いらっしゃいます。

春野恵子さんには義士物のなかでも有名な古典浪曲の一つ「高田馬場」をお願いしました。

春野恵子さん



玉川奈々福さんはみなさんご存知の童話シンデレラを浪曲にアレンジした「浪曲シンデレラ」を口演してくださいます。

玉川奈々福さん



◎ 御堂義乗

松山市末広町にある興聖寺では毎年、赤穂浪士が討ち入りをした十二月十四日に義士祭を行っています。この興聖寺には赤穂浪士の一人、大高源吾の遺髪が埋葬されています。大高源吾は松尾芭蕉直弟子の宝井其角門で「子葉」という俳号を持つ俳人でもあります。松山藩主定直も其角門の俳人で、江戸の松山藩邸で行っていた句会には宝井其角も招かれており、蕉門の俳諧サロンができていました。俳諧が結ぶ縁で、大高源吾は討ち入り後、松山藩預かりとなりました。同じく預かりになった人に、大石内蔵助の息子、大石主税や「高田馬場」の主演、堀部安兵衛もいます。

玉川奈々福さんと春野恵子さんは、「浪曲」を広く知ってもらおうと、日本にとどまらず、海外でも浪曲の公演をするなど幅広く活動されています。今回、奈々福さんには浪曲を知らない人たちにも分かりやすいネタを、ということと奈々福さんの創作浪曲を依頼しました。また、恵子さんには浪曲を知っている人なら誰もが知っているような王道の浪曲を！ということで依頼しました。浪曲が初めての方も、浪曲が大好きな方もぜひ、「ほとばしる浪曲！」をこの機会にお楽しみください。

玉川奈々福・春野恵子 ほとばしる浪曲！玉川奈々福・春野恵子二人会
まつやま子規亭 第3夜 12月15日(土) 18時開場(予定) 18時半開演 チケット販売
※公演終了後には、協賛各社からの豪華商品が当たるお楽しみ抽選会を開催！